

事業所名

07デイにしよど

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

1日

法人（事業所）理念		・障がいや病気のある子供も大人も、みんなと同様の機会をもてるように。 ・様々な体験を通じて、色々な機会や発見・友達と共に楽しい時間を過ごしてもらいたい。								
支援方針		・子どもたちとご家族がそれぞれの時間をのんびり・ゆっくりと楽しく過ごせる様に。 ・家庭の延長の様な場所となる様に支援。								
営業時間		9	時	分から	18	時	分まで	送迎実施の有無	（あり）	なし
		支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	・子どもたち一人ひとりの健康状態や障がい特性を把握し、楽しく取り組むことの出来る活動や訓練計画を実施します。 ・ご家族や関係機関と連携を取りながら、必要な医療的ケアを行うとともに小さな変化にも気づける体制を整えます。								
	運動・感覚	・専門職によるアセスメントを元に訓練計画を立案し、姿勢や運動に関する訓練・マッサージ等を行います。 ・運動だけではなく、感覚遊びや多様な遊びを取り入れながら発達促しを支援します。								
	認知・行動	・季節や場面に合わせたBGMの変更や、季節を感じる事が出来る活動内容を計画実施します。 ・事前に活動内容の説明や声掛けを行い、環境や活動の切り替え、周囲の状況の変化を捉えることが出来る様に促します。								
	言語 コミュニケーション	・朝の会（始まりの会）での名前呼びや、手や足、身体に触れなが会話をするなどのスキンシップの場を設けます。 ・状況（感情や気持ち）をジェスチャー化し伝える事や、言葉以外での意思の表出やコミュニケーションを図る発達支援支援を行います。 ・意思表出に繋がるよう、読み聞かせ・映画鑑賞・音楽療法を取り入れつつ様々な言葉や歌に触れる機会を設定実施します。								
	人間関係 社会性	・一人遊びや集団遊び、年齢の異なる他者と関りを通して、自己理解や他者理解を養います。 ・外出や事業所内外のイベントを通して、近隣住民との関りを持つことで地域社会への参加を促します。								
家族支援		・ご家族から相談等があった場合にはすぐに対応出来る様、電話やメールは勿論の事LINEなどのSNSを用いた連絡体制、話しやすい環境を築きます。 ・外部研修に積極的に参加するなど、家族支援について学よう努めます。						移行支援	・年齢によるライフステージの変化に対応出来る様に、児童発達支援・放課後等デイサービス・生活介護と切れ目のない支援が提供できる様にします。 ・保育所、学校、相談支援と連携し、移行支援がスムーズに出来る体制を図ります。	
地域支援・地域連携		・普段から近隣住民との交流を図るとともに、事業所での季節の行事への参加促進など地域との交流の機会を設けます。						職員の質の向上	・関連事業所間で行われる職種別会議や外部研修に積極的に参加し、専門的な知識向上を図るとともに事業所内での情報共有情報伝達を行います。	
主な行事等		・お花見（散歩・外出）やクリスマス会など季節に合った活動を行います。 ・卒園、卒業、入園、入学、児発から放デイへ変わる際のステップアップのイベント等を行います。 ・保護者参加型のイベントを企画し、スタッフとの交流の場を設けています。								